

## 編集後記

リコーエクニカルレポートも31号を数えることになりました。今号では独フラウンホーファーセキュア情報研究所所長Prof.Dr. H. Thielmann先生からお忙しい中、IT Securityについての貴重なご提言を巻頭言として頂きました。すべての組織、個人で重要性を増しているITセキュリティについてその法律的枠組み、R&Dに要求される諸事項などを先生ならではのグローバルな視点から議論して頂きました。製品からプロセスを含むソリューションの中で高度に確立したセキュリティの実現にはR&Dの更なる貢献が必要であることを再認識した次第です。

現事業、新規事業を新しい技術で革新・創造していくという流れが本号の材料、デバイス、プロセス、ソフト、システム等に亘る幅広いR&Dの結果から読み取っていただくことができれば幸いに存じます。製品技術についてもプリンタ、MFPの基幹製品、材料そのものの革新による孔版印刷マスター、可視化ICタグシート他の例を掲載することができました。

本号のもう一つの特徴はリコーグループ国内関連会社単独の論文・製品解説記事を掲載したことです。初めての試みでしたが4編もの投稿を頂きました。特に昨年からリコーグループに加わりましたリコープリンティングシステムズ（株）から2編の投稿を頂きました。海外のグループ会社からは一足先にカリフォルニアリサーチセンター（Ricoh Innovations, Inc. R&D部門）から毎年投稿を頂いております。

本レポートは紙、CD、ウェブのそれぞれのメディアで配布・発信しておりますが、今更ながらウェブ版の流通力の大きさに驚かされます。これらのメディアを通してリコーのR&D及び製品開発の現状の一側面を多くの方々にご覧いただき、更なるご理解、ご支援を賜りますことを切に期待する次第です。

（リコーエクニカルレポートURL：[http://www.ricoh.co.jp/about/business\\_overview/research\\_dev.html#tecrep](http://www.ricoh.co.jp/about/business_overview/research_dev.html#tecrep)）

（塩田 郁雄）

## RICOH TECHNICAL REPORT NO.31 2005

編集委員長	株式会社リコー研究開発本部	塩田 郁雄
事務局	株式会社リコー研究開発本部事業企画室	斎藤 泰弘 進藤 由貴 永井 清登(Web担当)
発行日	2005年12月1日	
発 行	株式会社リコー研究開発本部 〒224-0035 神奈川県横浜市都筑区新栄町16-1 TEL 045-593-3411 Fax 045-593-3482 URL <a href="http://www.ricoh.co.jp/">http://www.ricoh.co.jp/</a>	
発行責任者	酒井 清	
印 刷	日経印刷株式会社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-16-2	

非売品 禁無断転載 本誌に関するご照会は事務局までご連絡ください